

「もっと 岸中 前へ！」



花言葉・・・「和気あいあい」

校長 山浦 麻紀

早いもので、梅雨の時期を迎えようとしています。岸中学校では、このころの蒸し暑さを吹き飛ばすように「おはようございます。」のあいさつが我先にと元気に飛び交い、学校生活が爽やかにスタートしています。

また、先日は3年生たちが、一人ひとりの活躍がキラキラと輝く、見事な修学旅行を創り上げてくれました。班別行動でお世話になった運転手さんからも、「すべての班が、大きな声で挨拶をしてくれて驚きました。」「本日は大変お世話になりました、という言葉が中学生が言うてくれて感動です。」とのお話しを頂き、とても嬉しく、誇らしく思いました。



生徒や本校教職員の心掛けもありますが、一重に、御家庭等においても「おはよう」とお互いに声を掛け合うなど、あいさつを大切にしている保護者の方々や地域の方々の御支援の賜物と感謝しています。

ところで、集団生活の場である学校では様々なトラブルが起き、その対応から多くのことを学び、それによって子どもたちは成長していきます。その根本である人間関係づくりのツールとしても「あいさつ」はとても大切です。子どもたちの将来を幸せにします。今後も、「凡事徹底」の1つとして、継続してあいさつや礼儀の溢れる学校づくりを進めてまいります。宜しく願いいたします。

5月30日（土）から学校総合体育大会が始まりました。先日、運動部の健闘を願って壮行会を開きました。体育館は、爽やかな緊張感と眩しい熱気に満たされていました。子どもたち一人ひとりが、よく頑張っています。各部長からは、大会等の日程、対戦相手・目標などが発表され、生徒会長から激励の言葉が掛けられました。運動部の3年生にとっては最後の公式戦となります。全力で「もっと岸中 前へ！」の精神を発揮して納得のいく戦いを各種目で繰り広げてくれることを期待します。「仲間を信じて」「自分を信じて」「今までやってきたことを信じて」「顧問を信じて」・・・結果を恐れず「もっと岸中 前へ！」、みんなで、一緒に突き進みましょう！

保護者の皆様には、日々の活動や練習試合での引率、応援と様々に御支援をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。今大会もよろしく願いいたします。